

久元 祐子 Yuko Hisamoto Piano Recital ピアノリサイタル

ベーゼンドルファー いま昔



現存する世界最古の
ベーゼンドルファーの響き

Program

F. シューベルト：
即興曲 op.142
Franz Schubert: Impromptus op.142

W.A. モーツァルト：
ピアノ・ソナタ 変ロ長調 KV333
Wolfgang Amadeus Mozart: Sonate für Klavier B-dur KV333

A. シェーンベルク：
6つの小さなピアノ曲 作品19
Arnold Schoenberg: 6 Kleine Klavierstücke op.19

L.v. ベートーヴェン：
ピアノ・ソナタ 第31番 変イ長調 作品110
Ludwig van Beethoven: Sonate für Klavier Nr.31 As-dur op.110



1829年製 ベーゼンドルファー

久元 祐子 Yuko HISAMOTO

知性と感性、繊細さとダイナミズムを兼ね備えているピアニストとして高い評価を受けている。東京藝術大学音楽学部器楽科（ピアノ専攻）を経て同大学大学院修士課程を修了。読響、日本フィル、東京フィル、神奈川フィル、札幌、ラトヴィア国立響など国内外のオーケストラと協演。ベルリン弦楽四重奏団、澤カールテットとの共演など室内楽のコンサートにも多数出演。またクラヴィコード（M・ヴァルカ製作）をはじめ、ショパン時代のピアノ（プレイエル1843年パリ製）、ベーゼンドルファー社創設時のピアノ（イグナーツ・ベーゼンドルファー1829年ウィーン製）、リスト時代のピアノ（エラール1868年パリ製）などの歴史的楽器を所蔵。それらの楽器を使つての演奏会や録音にも数多く取り組み、それぞれの時代の中で作曲家が求めた響きと美学を追い求めている。CD《ベートーヴェン：テレゼ、ワルトシュタイン》他多数リリースし、《ハイドンとモーツァルト》は、毎日新聞CD選1位に選ばれる。著作「モーツァルトのピアノ音楽研究」（音楽之友社）、「モーツァルトはどう弾いたか」（丸善出版）、などを刊行。現在、国立音楽大学准教授、日本ラトヴィア音楽協会理事、セレモコンサートホール 武蔵野顧問。

久元祐子ウェブサイト <http://www.yuko-hisamoto.jp/>



2012. **9.11** (火) 19:00開演
(18:30開場)

東京文化会館 小ホール (上野駅・公園口)

【全席自由】一般 4,500円 学生 2,500円

主催：プロアルテムジケ PROARTE MUSICA E 03-3943-6677 www.proarte.co.jp

後援：ヤマハ株式会社 鍵盤営業部 ベーゼンドルファー・ジャパングループ
一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会

チケット
取扱先

- 電子チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード 171-564)
- CNプレイガイド 0570-08-9990 www.cnplayguide.com
- 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 www.t-bunka.jp